

野菜ソムリエ あけみさんのおもしろ★たのしいクッキング!!!

Vol.29



《作り方》

- ①卵の上をフォークの先でつついて丸く殻を取りのぞき、中をよく洗ってかわかしておく。
- ②鍋にプリンのもとと牛乳を加えて混ぜながら中火にかけて、沸騰したら弱火にする。
- ③②に生クリームを加えて混ぜ、卵の殻に流し入れ、冷ましてから冷蔵庫で1時間冷やし固める。

たまご 卵のカラでプリン

今回は器がポイント!

ワンポイントアドバイス



たまごの殻は小さくつついてハサミで丸く切ると簡単にできるよ。中を洗って逆さまにしておかすといいよ。



★アレンジ★

カボチャの裏ごしやココアなどを入れてみるのもいいね。卵の殻が入らないように気を付けてね。かわいいので、プリンの代わりにゼリーもおすすめだよ!

「エフエムいずも」で、毎週土曜日9時50分頃〜 出雲芸術アカデミーの出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラと合唱の皆さんが演奏した校歌を聴くことができます!



校歌を歩こう

作詞/須田 正平
作曲/長岡 敏夫

高浜小学校

高浜地区は、出雲市の中心部から北西に位置し、田園地帯が広がるなど農業が盛んです。また、天平年間(729~749年)の昔にあったという天平古道や山手往還、旧杵築往還などのほか、天王山にはキャンプ場もあります。江戸時代後期の1786年にこの地で生まれた山崎八郎は、「モクシユク」という緑草が稲の肥料になることを発見し、栽培法を世に広めた農業の偉人として有名です。高浜小学校開校百周年の2012年に校舎玄関横にブロンズ像が設置され、夫八郎翁の精神は同校の教育目標にもなっています。



■スサノオの腰掛岩(矢尾町)
出雲国風土記に登場する古社・来阪神社の石段の前に、簸川平野を一望できる巨大な岩があります。この岩に素戔鳴尊が腰かけ、簸川平野の治山や治水について考えていたと伝えられています。一説によれば、斐伊川上流から茶碗や箸が流れる様子を見た素戔鳴尊が、上流に人が住んでいるのではないかと、その場所に向かいました。それが、「八岐大蛇退治」伝説につながっています。



■粟津稲生神社(平野町)
合計26基ある赤い鳥居が続く参道を、一畑電車大社線が横切る不思議な風景で、鉄道ファンの撮影スポットとして有名です。建立年代は不明ですが、京都伏見稲荷神社の分社として建てられ、地域の五穀豊穡や商売繁盛を願い、「粟津稲生」として広く信仰されています。また、全国に3万社以上あるとされる稲荷神社の中で、約20カ所しかない「稲生」という漢字をあてる神社です。



エフエムいずもを聴くときは... 80.1 MHz に合わせてね!